

# 山形県白鷹町

## 1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京～【東北自動車道 3時間30分】福島JCT～福島大笹生IC～【東北中央自動車道 30分】～米沢北IC～【35分】～白鷹町、仙台～【山形自動車道 40分】山形蔵王IC～【35分】～白鷹町 □電車の場合:東京駅～【山形新幹線 2時間30分】～赤湯駅～【フラワー長井線 50分】～白鷹町・荒砥駅 仙台駅～【JR仙山線 1時間30分】～山形駅～【JR奥羽本線 30分】～赤湯駅～【フラワー長井線 50分】～白鷹町・荒砥駅		
本地域の概況	□白鷹町は、山形県の南部、置賜地域にある、人口約1万3千人(令和2年12月31日現在)の町です。 □町を東西に分けるように最上川が流れ、東部は白鷹丘陵、西部は朝日山系に囲まれる自然豊かな地域です。 □化粧品や染め物の原料となる山形県花「紅花」の生産量は日本一を誇り、「日本の紅(あか)をつくる町」として町づくりを行っています。 □春は樹齢500年を超える古典桜が咲き誇り、秋には全国最大級のヤナ場に鮎が掛かります。また、隠れ蕎麦屋の里といわれ、各店自慢の蕎麦を堪能することができ、特に冬の新そばシーズンには全国からファンが訪れます。 □自然に囲まれた恵まれた自然環境により、野菜や果樹をはじめとした農業も盛んに行われています。		



## 2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	3校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

## 3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

### メニュー1:紅花染め体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	白鷹町は紅花生産量日本一。伝統の白鷹町産紅餅で染め上げる、本物の紅花染めが体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,300円(税込)/1名		



### メニュー2:電動ろくろで陶芸体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	古くから続く伝統工芸「深山焼」。陶芸の基本の手びねりをはじめとして、「深山工房つち団子」では数ある窯元でも珍しく6基の電動ろくろをそろえています。オリジナルの湯のみ、マグカップ、小皿などが作れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月～12月上旬
所要時間	120分程度	最大受入可能人数(人)	6人
最低価格	3,300円(税込)～/1名		



### メニュー3:和紙すき体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	450年の歴史がある深山和紙。世界で1枚の自分だけの深山和紙をすくことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月～12月
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	800円(税込)/1名		



### その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

## 4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

### (1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

### (2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

### (3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

### (4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 40人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 86人
キャンプ場・コテージ等	0人

### (5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

## 5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	白鷹グリーンツーリズム推進協議会(事務局:(一社)白鷹町観光協会)	部署名	
	団体構成	白鷹町、白鷹町民泊代表者、(一社)白鷹町観光協会、白鷹町商工会、山形おきたま農業協同組合、山形県酪農協同組合白鷹支所、(一財)白鷹町アルカディア財団、深山のどか村、中山区、山口区	
	TEL	0238-86-0086	E-MAIL <a href="mailto:kanko@pow1.shirataka.or.jp">kanko@pow1.shirataka.or.jp</a>
	住所	〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲1296-1	
自治体の担当部署	URL	<a href="https://kanko-shirataka.jp/">https://kanko-shirataka.jp/</a>	
	部署名	商工観光課	E-MAIL <a href="mailto:shoukou@so.town.shirataka.yamagata.jp">shoukou@so.town.shirataka.yamagata.jp</a>
	TEL	0238-85-6126	URL